

経済建設委員会会議録

開催年月日	平成 28 年 11 月 4 日 (金)	場 所	議会委員会室
案 件	事務調査第 3 号「農業担い手対策の実態について」		
出席委員	黒岩委員長、石上副委員長、大栗委員、宇治委員、佐藤委員、広瀬委員		
欠席委員		事 務 局	澤田
オブザーバー		傍 聴 者	
説 明 員			
開 会 時 刻	1 5 時 1 0 分	実 会 議 時 間	時間 5 3 分
		休 憩 時 間	時間 分
閉 会 時 刻	1 6 時 0 3 分	延 会 議 時 間	時間 5 3 分
次 回 日 程	平成 28 年 11 月 11 日 (金)		
要 点 記 録	<p>< 概 要 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10 月 25 日～28 日の都市事例調査について各委員からの報告・意見交換を行った。 <p>【丹後農業実践型学舎：京都府京丹後市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京丹後市は、就農する農地が確保されている点が特徴的である。 <p>【かみなか農楽舎：福井県若狭町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 富良野市が目指す方向性としては、今回の調査地の中ではかみなか農楽舎が最も適していると思う。就農定住への熱意が感じられた。 ・ 地域活性化という目的をはっきりさせて農業担い手対策に取り組んでいる。 ・ 研修生同士が結婚し、家族も含めて人口増になっている。 <p>【丘陵地農業支援センター：福井県あわら市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あわら市の丘陵地農業支援センターは、企業を優先的に受け入れしている印象を受けた。法人との付き合い方が参考になる。 <p>【総括】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 視察した 3 カ所共通して言えることは、人材確保の難しさである。研修生に「大切にされている」と思わせるインセンティブが働く取り組みが必要である。 ・ 外部から呼び込むだけでなく、農家子弟の Uターンについても検討していかなければならない。 		

以上、委員会会議録について富良野市議会委員会条例第 27 条の規定により、ここに署名する。

経済建設委員長 黒岩岳雄